



群 青

小山中学校だより
第2号 H28.5.11

5 月度全校集会 校長先生の話（一部要約）

始業式から1か月がたちました。4月当初の「さあやるぞ」という「初心(しょしん)」を忘れないことが大切です。また、5月は、各学年の宿泊行事があります。家庭から多くの支出を頂いて実施する行事です。実りあるものとなるように十分な準備を進めましょう。

さて、今日はここにある2冊の本を紹介します。星野 富弘(ほしのとみひろ)という人と、清水 哲(しみずてつ)という人の本です。



星野さんは、中学校の元体育教師でした。器械体操の部活動で生徒に前方宙返りを見せた時に落下し、首から下が不自由となり、寝たきりとなってしまったのです。しかし、その状況の中で星野さんは、動かすことのできる口に筆をくわえ、絵や文字を書く練習を繰り返し、多くの本を出版しました。私(鈴木校長)が教員になった時、この本を読んで大きな感銘を受けました。星野さんの美術館は日本に二つあり、本校の図書館にも星野さんの本がありますので読んでみてください。

清水さんは、元プロ野球選手 桑田真澄氏・清原和博氏の先輩で、ともにPL学園高校で大活躍をしました。その後、同志社大学野球部に進みましたが、試合中のヘッドスライディングで首の骨を折り、寝たきりの生活となりました。清水さんは不屈(ふくつ)の精神で、口にくわえた鉛筆でパソコンのキーボードを打ち、文筆活動や障がい者だからこそできる活動を行っています。

お二人に共通しているのは、一瞬の事故でそれまでの人生が大きく変わってしまい、それにめげず、次のステップに進み、力強く生きていることです。熊本の地震のように一瞬で人生や生活が変わってしまうことがあります。そこでどのような生き方を選んでいくべきか、これらの本は教えてくれます。

今年も何度か皆さんの前で話をする機会があります。今年一年、あるテーマを持って話をしていきますので、それが伝わればうれしいと思います。

(※清原氏は現在、覚せい剤所持・使用により逮捕・起訴されています。しかし、清水氏を紹介する上では欠くことのできない人物であることから、生徒にも説明したうえで取り上げました。)



「うれしいお話」

連休中、学校の近くにお住いの御婦人と話をする機会がありました。「小山中の子は本当にやさしい。あいさつもよくしてくれるし、この間は荷物を持っていたら『持ちましょうか』って言ってくれるんですよ。」と本当にうれしそうにおっしゃっていました。みんながうれしくなる話ですね。

全国学力・学習状況調査が実施されました

4月19日、本年度は「国語」「数学」および「生徒や学校に対する質問紙調査」が実施されました。3年生はどの教科にも真剣に取り組んでいました。全国学力・学習状況調査は、義務教育の機会均等とその水準の維持向上のため、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、学校における生徒への教育指導の充実や学習状況の改善に役立てることがねらいです。本校でも調査結果を十分に分析し、目標の1つである「授業がわかって楽しいという生徒85%以上」を目指していきます。

学年の宿泊行事が近づいてきました

1年生 焼津海の学習 焼津 青少年の家（5月17日・18日）

2年生 社会体験学習 東京 オリンピックセンター（5月25日～27日）

3年生 修学旅行 奈良・京都（5月25日～27日）

学年の行事には3年間を見通した「ねらい」があります。三つの小学校から入学した1年生は、海洋体験を通して仲間との関わりをさらに深めて帰ってきます。2年生は、将来の進路選択や職業につくことを見ずえて「働くこと」をテーマに各施設や事業所の見学・体験を進めます。3年生は、奈良・京都で日本の文化に触れるとともに、国際的な感覚を学べます。楽しい思い出作りだけでなく、生徒が将来を生きる力となるようにプログラムが工夫されています。

子育てコラム①～子育てのゴールは「自立」～

いつもちょっと怒ったような表情で、「かたたりい…」「この前言ったし！」というような子の言葉を耳にするにつけ、2歳の頃はあんなにかわいらしかったのに、と古いアルバムを開きたくはないですか。「子育て」も後半戦に入っているという実感はあるものの、「子育てのゴール」はまだまだ先のような気もする。中学生の親はそんな感じを持っているのではないのでしょうか。

子育てのゴールは「自立」です。見ていて心配ではあるけれど、社会人としてどうやら自立して生活しているようだ、と思えた時が親にとっての「子育てのゴール」です。

自立には「4つの自立」があるといわれています。

- ①**生活的自立**（自分で起きる、掃除・洗濯、買い物や公共交通機関の利用、食事や簡単な縫いものなど、身の回りのことを自分でできること）
- ②**精神的自立**（失敗を人のせいにしないなど、自分の頭で考え自分の判断で行動し、その結果に責任を持つこと）
- ③**社会的自立**（法律を守る、あいさつができる、約束や時間を守る、会社や地域で与えられた役割をはたすなど、社会の中で人と関わりながら生きていくこと）
- ④**経済的自立**（自分の生活に必要な収入を正しい方法で得ること）

子どもたちが、自分の人生を自分の足で歩いていける力を付けることが、私たち大人の責任です。みんなで、みんなの子どもを育てていきましょう。